

第13号様式（第14条関係）（表）（用紙 日本産業規格A 4 縦長型）

		※登録番号		
		※狩猟免許		
		※損害の賠償		
		※放鳥獣猟区の区域登録の有無		
		※鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第65条第1項第7号、第8号又は第9号の該当者か否かの別		
※整理番号			※対象鳥獣捕獲員であるか否かの別	

神奈川県知事殿

狩 猟 者 登 録 申 請 書

写 真

年 月 日

住 所	〒 電話番号			
ふりがな氏 名				
生 年 月 日	年 月 日生			
次のとおり狩猟者登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第56条の規定により申請します。				
(1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類、使用する猟具の種類、免許を与えた都道府県知事名並びに狩猟免状の番号及び交付年月日				
登録を受けようとする免許の種類	使用しようとする猟具の種類	免許を与えた都道府県知事名	狩猟免状の番号	交 付 年 月 日
☐ 網猟免許	1 網	知事		年 月 日
☐ わな猟免許	2 わな	知事		年 月 日
☐ 第一種銃猟免許	3 ライフル銃 4 散弾銃 5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	知事		年 月 日
☐ 第二種銃猟免許	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	知事	(免許の種類) 第 種銃猟免許 (狩猟免状の番号)	年 月 日
(2) 狩猟しようとする場所				
1 神奈川県全域		2 放鳥獣猟区の区域		
(3) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第65条第1項第7号、第8号又は第9号の該当者であるか否かの別				
☐ 第7号（許可捕獲等をした者）に該当 ☐ 第8号（許可捕獲等に從事した者）に該当		☐ 第9号（認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者）に該当 ☐ いずれにも該当しない		
(4) 対象鳥獣捕獲員であるか否かの別（対象鳥獣捕獲員である場合は、対象鳥獣捕獲員として所属している市町村の名称を記載すること。）				
☐ 対象鳥獣捕獲員である ☐ 対象鳥獣捕獲員でない		対象鳥獣捕獲員として所属する市町村名 ()		

(裏)

(5) 免許の効力の停止の有無 (ない場合には「ない」、ある場合には「ある」と記入し、かつ、ある場合には、その停止期間を記載すること。)					
免許の効力の停止の有無		停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで		
(6) 猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日 (第一種銃猟免許又は第二種銃猟免許の場合)					
第一種銃猟免許	ライフル銃	猟銃・空気銃所持許可証番号	号	交付年月日	年 月 日
	散弾銃				
	空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)				
第二種銃猟免許	空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)				
(7) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条の要件に関する事項					
損害保険契約	保険会社名	対象損害	保険金額	被保険期間	
				年 月 日から 年 月 日まで	
共済事業	法人名	対象損害	給付額	被共済期間	
				年 月 日から 年 月 日まで	
資産保有					
(8) 職業					
1 専門的・技術的職業従事者 2 管理的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者 5 農林業従事者 6 漁業従事者 7 採鉱・採石作業者 8 運輸・通信従事者 9 技能工・生産工程作業者 10 単純労働者 11 保安職業従事者 12 サービス職業従事者 13 分類不能の職業 14 無職					
備考	1 □のある欄には該当する□内に「」印を記入してください。 2 (1)の使用しようとする猟具の種類及び(2)は、該当番号を○で囲んでください。 3 (8)は、職業を具体的に記載し、さらに職業分類の該当番号を○で囲んでください。 4 ※欄には、申請者は記載しないでください。 5 写真は、申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦の長さ3.0センチメートル、横の長さ2.4センチメートルの写真で、その裏面に氏名及び撮影月日を記載したものを2枚提出してください。 6 狩猟者登録手数料を納付書により納付した方は、納付済証を備考欄の下之余白に貼り付けてください (納付書以外の方法により当該手数料を納付した方は、納付済証の貼付けは不要です。)				